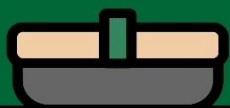


神戸市立若草小学校

下半期 実践事例報告



小学校  
2年

生活

【単元名】

もっと 知りたい たんけんたい

【目標】 町に出かけ、町で働く人や住んでいる人との関わりを  
深める活動を通して、町の良さや人々の温かさに気付く。

【活用したツール】  
カメラ、Teams

### 【授業の内容など】

- 1 町探検に出かける計画を立てる。  
(グループごとに見学するので、端末を出すタイミング、写真の許可の取り方なども  
事前に教室でシミュレーションしておくが良い)
- 2 町の人にインタビューし、自分が気になったところ、友達に紹介したいところの写真を撮る。



情報の収集



- 3 同じ見学先に行った友達と写真をクラウドで共有する。



整理・分析



写真を見ながら、  
見つけてきたもの  
を記録しています。



Teamsのファイルに  
写真をアップロード  
し、班の友達が撮っ  
てきた写真も見れる  
ようにしました。

小学校  
2年

生活

【単元名】  
町のすてきをつたえたい

【目標】 これまでの町探検を振り返り、町のすてきについてまとめたり、身近な人と伝え合ったりする活動を通して、町の良さに気付く。

【活用したツール】  
カメラ、デジタルノート

### 【授業の内容など】

#### 1 町のすてきを集める。



整理・分析

自分で撮った写真や、友達と共有した写真を見ながら自分の伝えたい町のすてきを集める。



#### 2 写真を使った発表の方法を考え、デジタルノートにまとめる。

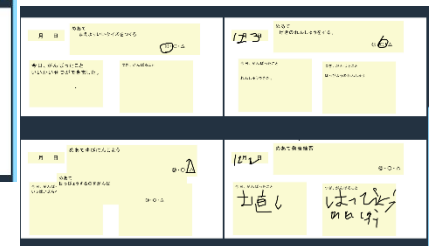


まとめ・表現



振り返り・改善

毎時間、自分なりのめあてを立て、振り返りをしました。



#### 3 デジタルノートにまとめたものを見せながら、すてき発表会をする。



自分の伝えたい内容や伝える相手に適した伝え方を選び、クイズ・人形劇・劇・新聞などにまとめ、発表しました。

小学校  
4年

音楽

【題材名】

にっぽんのうた みんなのうた「まきばの朝」

【目標】 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、  
音楽活動を楽しみながら日本の歌に親しむ。

【活用したツール】

カメラ、デジタルノート

【授業の内容など】

- 1 「まきばの朝」という曲名から、曲をイメージする。
- 2 情景を思い浮かべたり内容を理解したりする。
  - ・ 範唱を聴く
  - ・ 大型提示装置で写真を見る
  - ・ 歌詞を音読する
- 3 音程に注意して歌い、曲想にあった歌い方について意見交換をする。
- 4 歌唱の様子をお互いに学習用パソコンを使って、動画撮影する。
- 5 撮影してもらった動画を見て、振り返り・意見交換をする。  
デジタルノートに動画を貼って、教師に提出する。



整理・分析

歌詞や曲想を生かして「まきばの朝」を歌おう



スピードがずれたら  
すぐにアウトだから  
スピードに合わせて  
頑張った。



歌詞や曲想を生かして「まきばの朝」を歌おう



気が付いたこと  
みんなで歌うといい音色になった。  
頑張りたいこと  
もう少し声を大きくしたい。



小学校  
4年

総合

【単元名】

震災のそなえについて調べよう・考えよう・発信しよう

【目標】 震災の備えについて調べ、正確な情報を相手に  
分かりやすく伝える方法で発信することができる。

【活用したツール】  
PowerPoint、Word

【授業の内容など】

4年生は、総合的な学習において、2学期から自分の課題を決め、防災学習についての学びを深めてきました。1月17日には阪神・淡路大震災やその他の地震について調べたことをPowerPointで作成し、全校生に発表しました。そして、3月11日・東日本大震災14年のこの日も、体育館で震災の「備え」について学んできたことを各テーマごとのブースにわかれて発信する防災発表会を行いました。

発表の際、子供たちのアイディアで、普段から図工室で各班ごとにつかっているテレビを、体育館に移動させて配置して活用することができました。



情報の収集



整理・分析



まとめ・表現



振り返り・改善



小学校  
5年

図画工作

【題材名】

笑顔が生まれるしかけ～その2「階段アート」

【目標】 見た人が笑顔になったり、勇気ややる気を促したりする  
しかけを図工の力で作成し表現する。

【活用したツール】  
PowerPoint、Teamsなど

### 【授業の内容など】

本題材では、ふだん見慣れた生活の場や用具などに、アートの力をかりて、装飾などをほどこし見た人を笑顔にするという目標がある。対象児童は、第1次で様々な工夫を施して制作を行った。第2次は「階段アート」を作成することになった。その理由は、校内の階段には昔から貼り付けられていた表示があるものの、はがれたり汚れたりしていたからだ。各自でPowerPointに、階段に貼ってあると人を笑顔にしたり、勇気ややる気を与えることのできる作品を作成した。Teamsで共有し、互いの様子を観ながら作成したので、PowerPointの細かなスキルアップにもつながった。また人によりよく伝えるための色づかいやフォントのタイプや大きさにもこだわりが見られた。



課題の設定



情報の収集



整理・分析



まとめ・表現



小学校  
5年

理科

【単元名】  
もののとけ方

【目標】物が水に溶ける量には限りがあるのか、実験を通して考える。

【活用したツール】  
Teams、OneNote

### 【授業の内容など】

- Teams内、クラスノートブック（OneNote）のコラボレーションスペース（共同編集が可能なセクション）を利用した。
- 事前に、各班の実験記録を入力できる表を準備しておいた。
- 子供たちは自分たちのペースで実験を繰り返し、その結果を入力した。
- 今回はすべての班を1ページにまとめ、ページ切り替えなしで相互閲覧できるように配慮した。
- 結果的に、実験を終えた班から、他の班の結果に自然と注目する流れとなった。

### （感想）

- ほとんど時差なく、他グループの結果や考察が見られたので、班ごとの共有の時間が短縮され、他の部分に重点をおくことができた。

	1	2	3
食塩	6	7	6
ミョウバン	1	1	1

	1	2	3	4	5	6	7
食塩	6	7	6	6	6	7	5
ミョウバン	1	1	1	2	1	0	1

考察	1	2	3	4	5	6	7
気が付いたこと 考えられること	ものによって溶ける量が違う。ものによってはちがうけど、水に溶ける量には、限りがある。	塩は溶ける量が多いが、ミョウバンは溶ける量が少い。物質によって溶ける量が違うことが分かった。	塩は溶ける量が多いが、ミョウバンは溶ける量が少い。物質によって溶ける量が違うことが分かった。	物が水に溶ける量には限りがある。ミョウバンは溶ける量が少い。物質によって溶ける量には限りがある。	物が水に溶ける量には限りがある。ミョウバンは溶ける量が少い。物質によって溶ける量には限りがある。	物が水に溶ける量には限りがある。ミョウバンは溶ける量が少い。物質によって溶ける量には限りがある。	食塩やミョウバンには、溶ける量の限りがあるということが分かった。溶ける量は、物によって変わることが分かりました。

整理・分析

まとめ・表現

小学校  
5年

理科

【単元名】  
流れる水のはたらき

【目標】 実験後の結果、考察をグループで1つのスライドにまとめる。

【活用したツール】  
カメラ、PowerPoint、Teams

### 【授業の内容など】

- ・前時で、流れる水のはたらきについて調べる実験の様子を、グループごとに動画で撮影しておいた。
- ・この学習内容は、実験の結果(反応)が一瞬であり、また準備に時間がかかりその再現も難しいため、動画に残すことのメリットが大きいと考えられる。
- ・本時では、Teams上のPowerPointで、1グループ1スライドを使用して、動画も参考にしながら、グループごとに結果と考察をまとめた。
- ・クラウド上に保存することで、共同編集が可能になり、役割分担をしながら、実験から気付いたことを活発に話し合う様子が見られた。
- ・必要に応じて他の班のスライドを参考にしている児童も見られ、クラウド活用の良さが感じられた。



整理・分析



まとめ・表現

3はん(川原 空木 真希 あり)

結果  
外側が崩れたり、崩れそうになった  
外側の土が崩れて下らへに土が積もった

考察  
流れる水には、土を運んだり、土を崩したり出来る働きがある

4 ★

5 ★

6

7

8



小学校  
6年

体育

【単元名】

跳び箱運動 伸膝台上前転

【目標】 伸膝台上前転やかかえこみとびのポイントを知り、理解しよう

【活用したツール】

カメラ、NHK for School等の動画教材

【授業の内容など】

- ・ 難易度の高い「かかえ込み跳び」と「伸膝台上前転」について、Web上に公開されている動画を“お手本動画”として、子供たちに共有した。
- ・ Teamsのリンクで送るよりも、体育館の壁に二次元コードとして掲示することにより、動画を見たい児童が自然と集まる、その中で対話が始まるといった効果も想定された。視覚的にも、手立てとして児童に届きやすかった。
- ・ 一人一台の端末があることで、自分の課題・到達度などに応じて、自らのタイミングで動画を視聴することができた。
- ・ さらには、自分の跳ぶ様子を友達に撮影してもらい、その映像と、お手本動画を見比べて、自らの課題を探す児童の様子も見られ、動画活用による学習の深まりが感じられた。



情報の収集



整理・分析



かかえこみとび

タブレットやスマートフォンから二次元バーコードを読み取って、この動画にアクセスしよう！



伸膝(しんしつ)台上前転

タブレットやスマートフォンから二次元バーコードを読み取って、この動画にアクセスしよう！



実際に体育館に掲示した二次元コード

小学校  
6年

音楽  
学級活動

【題材名】

児童音楽会のふり返りやメッセージをTeamsで贈ろう！

【目標】 児童音楽会を通じて、お互いのよさや改善点を見つけ、音楽を味わいながら、それらの良さや表現の工夫を理解する力を身に付ける。また、ICTツールを活用することで、伝え合う力や協働する力を高める。

【活用したツール】

PowerPoint、Teams

【授業の内容など】 児童音楽会が終わったあと、6年生へ様々な学年からメッセージなどがたくさん届いた。「6年生から、どんな方法でお返しをしようか？」そこで、児童の中から「各班ごとに共同でPowerPointを作成して、Teamsで送ればいい！」というアイデアが生まれた。6年生の担任は、すぐに許可をして、児童音楽会の余韻が残っているうちにと時間を確保した。

児童、教師ともにクラウドの活用やTeamsでの共同編集が日常になっている様子がうかがえた。

なお、Teamsに投稿後は、受け取ったクラスの児童がたくさん「いいね！」をつけていた。

チーム ... 一般 投稿 ファイル ホーム ページ Class Notebook 授業

令和6年度若草4-2

一般

04.お休みの人へ

05.図工

06.音楽

すべてのチャンネルを表示する

令和6年度若草小3...

一般

00.連絡帳

02.自主勉強

11.国語

13.算数

14.理科

15.音楽

(若草小学校) 11/07 17:33

ありがとう！ 6年2組より

4年生たくさんのメッセージありがとう!!

4年生へ  
皆さんのメッセージありがとうございます！  
4年生の歌声もそうっていただき  
家庭もメモディーがあっついてよ  
かったよ

4年生へ  
アメリカン・シンフォ  
ニーが一番かっこよかつ  
たよ！  
本番し心一つに頑張ろ  
うね！

Thank you!

6年2組1班

4年生ありがとう 6年2組より.pdf

👍 23 ❤️ 🗣️

6年生・音楽会メッセージ PowerPoint 共同編集



整理・分析



まとめ・表現



振り返り・改善

小学校  
4～6年

クラブ活動

【題材名】  
ようこそ！若草小学校へ

【目標】 12月4日リーディングDX公開授業用の、  
感謝のポスターをつくろう！（コンピュータクラブ）

【活用したツール】  
PowerPoint、カメラ、Teams

### 【授業の内容など】

- ・コンピュータクラブの子供たちの中から「リーディングDXで自分たちもなにかできないだろうか？」という声があがった。そこで、教師は12月4日に全国から公開授業にお越しいただくことを告げた。すると「来ていただいた方への感謝と若草小の魅力を伝えることができるポスターを作成する」（課題の設定）ことになった。
- ・さっそく子供たちは、端末をもって校内をまわり、若草小の魅力や特色を伝えることのできる場所や様子を撮影し助け合ったり話し合ったりしながら情報を吟味をした。（情報の収集・分析など）
- ・PowerPointでA3サイズのポスターを作成し、Teamsにアップして共有した。クラブ活動の最後に意見や感想を述べ合ってブラッシュアップした。（まとめ・表現）



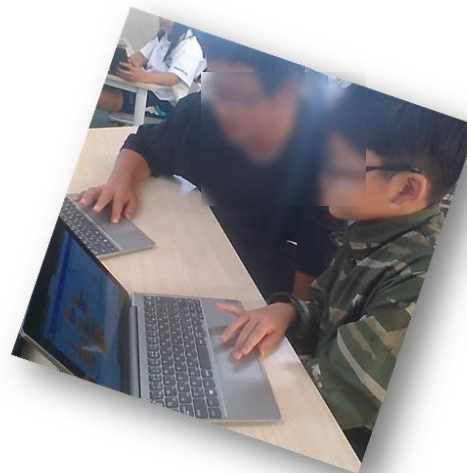
課題の設定



情報の収集



まとめ・表現



←ポスターの一部



↑ 壁にマグネットで設置  
これ以後、研究会の時には掲示するようになった

小学校  
4～6年

クラブ活動

【題材名】

Teamsで、3年生へのクラブ紹介をしよう！ ～全校生にも伝えよう～

【目標】 次年度クラブに入る3年生や全校生に、所属する自分たちのクラブのよさや活動内容をわかりやすく伝える。

【活用したツール】  
PowerPoint、カメラ、Teams

### 【取り組みの内容など】

- 本校では4年生以上がクラブ活動に参加している。3学期に、3年生が各クラブをまわって見学するのだが、一人あたりの見学時間も少なかったり、インフルエンザなどでの学級閉鎖があつて中止になったりと改善の余地があつた。そこで、クラブ活動の担当教師が、Teams上にクラブ活動の活動記録を共同編集できるチームを作成し、クラブの3役（児童）が中心になって自分の所属するクラブの活動記録（紹介）をPowerPointで作成した。3年生だけでなく、全校生もTeams上で閲覧することで互いの活動を知る機会となった。



課題の設定



情報の収集



まとめ・表現



担当教師とのやりとりはTeamsの返信で確認

クリックすると、該当するスライドにリンクする仕組み ↑

【目標】 ①「作品」という結果だけを観て比較するのではなく、完成までの  
努力や挑戦も互いに感じ取る。②児童が、主体的に鑑賞できる活動を行う。

【活用したツール】 デジタルノート  
PowerPoint、カメラ、Teams、Formsなど



課題の設定



情報の収集



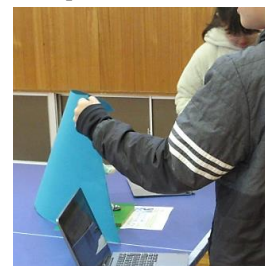
整理・分析



振り返り・改善

【授業の内容など】年に一回体育館で開催する全校図工展。児童主体の鑑賞活動になるよう様々な手立てを行った。それらのうち、ICTおよびクラウド活用の手立てをピックアップして以下に紹介する。

- ①児童自ら毎時間の授業で端末に残した振り返りをもとに、途中作品の写真やコメントを載せた作品の名札を端末で作成する。教師はクラウド上で助言をくり返し、児童は名札をブラッシュアップさせた。
- ②鑑賞会までに児童の端末に「鑑賞カード」を配付しておく。鑑賞時に引率する教師とも共有しておく。
- ③鑑賞会では、児童が各自で端末内の鑑賞カードを参照しながら鑑賞を行う。児童が自分で進めて取り組んだ学習活動は、<本時のめあて、時間の使い方、作品撮影、友達へのメッセージ、振り返り、友達の鑑賞カードを端末上で見合う、全校生へのメッセージをFormsで行う>である。
- ④来校者へのアンケートは、壁にFormsのリンク先を二次元コードで掲示しておいた。



- 【良かった点】 端末を美術館（体育館）に持ってきて鑑賞するようになってから3年目を迎えた。
- ・ 図工専科がTeamsで鑑賞の手順や児童の鑑賞カードのフォーマットなどを事前に載せておくことで、引率する教師も、自分のタイミングで確認してから鑑賞活動を支援できるようになった。
  - ・ 児童は、日頃の図工の授業で行っている端末活用をもとに、主体的に鑑賞活動を進めることができた。端末を用いて③を行えば、鑑賞時間が足りなくなるほど充実した児童が主役の鑑賞活動となっている。

小学校  
全学年

図画工作

【題材名】 完成までの道のりを味わいながら鑑賞しよう！  
～若草小美術館でも、端末フル活用～(2/2)

【目標】 ①「作品」という結果だけを観て比較するのではなく、完成までの  
努力や挑戦も互いに感じ取る。②児童が、主体的に鑑賞できる活動を行う。

【活用したツール】 デジタルノート  
PowerPoint、カメラ、Teams、Formsなど

**時間** なん分間  
ありますか？

**進め方** みる+読む+  
発表ノートをつくる+提出  
+みんなのノートをみる  
+Forms(体育館のQRコード)

じぶんで  
考えて進めます

まず、どのクラスから  
みますか？



令和6年度  
全校図工展

今、体育館は  
美術館だ！

2025.2.20～21  
神戸市立若草小学校

【端末に配付した鑑賞カードの一部】

PowerPointで作成後、デジタルノートで児童に配付。  
教師とも共有。

若草小教職員用

返信

(若草小学校) 02/16 15:29

【図工】全校図工展・鑑賞カード

★全校図工展での鑑賞・引率どうぞ よろしく願っています。つきましては、

①(職員会議で承認いただいた件)児童に [鑑賞カード](鑑賞マナーつき)を配付しています。体育館に行く前に、教室で開かせ 鑑賞マナーなどの確認をしてから 出発してください。GIGAを忘れた児童は、体育館に紙を置いておきますので、筆箱を持参させ それに記入させ、 まで提出させてください。 ※体育館では、消しゴム使用不可。

② [学年全員の児童+先生]の【授業クラス】を作成しています。当日、 [授業開始]として活用する場合は、手順のPDFをご覧ください。

詳細を表示

全校図工展・鑑賞カード.pdf

全校図工展でのSKYMENU Cloud...

【Teamsで教師に鑑賞手順を知らせておく】



【ふだんの図工の通りの端末活用・助け合って撮影】

【目標】 クラウド上に各自の実践記録のリンクを載せ、共有しやすくすることで、業務を効率化する

【活用したツール】  
Teams, Excel、Power Point

【実践内容】 本校ではTeamsの活用が日常になっているが、各自が作成したファイルを、一覧にして見ることができるよう、Teamsにあらかじめ投稿したExcelの表に、自分の作成したPowerPointのリンクを、各自が載せるようにした。Excel一枚で互いのPowerPointが閲覧できる仕組みが定着し、授業にも活かすことができた。リンクを載せるための手順を教職員全員に知らせたことで、全員のスキルアップにもつながった。



情報の収集



まとめ・表現

③【リンクを投稿する】

LDX/Teams→入力してくださいチャンネル

↓ エクセルの表に、コピーしたリンクをはりつけます！

【実践記録パワポ】中間報告（提出）！

B I U S | 目 | ▼ ▲ AA | 99 | 戻る | ...

これまでの子供とわたしの縁を、徳原主事が KOBEXや文相LDXサイトに載せてくださいます。  
★Excelの表に、実践記録のリンクを貼り付けてください。（添付資料に手順あり）  
★期限は、10月中ですが、どうぞん返信しましょう！（次回、2月初旬ごろ）  
★個人情報、載せていませんか？ ファイル名はOKですか？

☆☆実践記録中間報告！☆☆.xlsx

Excel は、デスクトップアプリ、ブラウザ、どちらで開いても

注意！

実践記録(パワポ)中間報告！

自分の実践記録のリンクをコピーしておき、挿入したいセルをワンクリックして貼り付けます

作成者	パワポのリンク先
久保田	10/24/2021 6年 国語 読み聞かせの準備.pptx

リンクを貼り付けたいセルを、ワンクリックし、貼り付けます。  
セルをダブルクリックして貼り付けると、ながーい URL が載ってしまいます！

この方法、授業でも使ってください。Excel 1枚で、児童が作成したパワポを共有できるからです。  
=すでに児童は授業・クラブ・委員会などで、自分が作成したパワポを Teams にアップ  
→そのリンクを自分で Excel に貼ってこの方法の良さを体験しています!!

小学校  
教職員

校務DX

【取組概要】

授業づくり目標シートを作成し、Teamsで共有しよう！

【目標】 本校の教育目標達成を目指し、リーディングDXの取組みを通して実践したい課題を各自で設定し、Teamsで共有する。年度末の振り返りも可視化し、クラウドをフル活用して見合う。

【活用したツール】 Teams、Word、テキストマイニング、Excelなど

【取組み】 リーディングDXだけの特別な共通目標を設けず、自分と担当する学級の課題を設定し授業づくりシートを作成した（6月）。教職員はもちろんのこと、担当主事、研究協力員ともTeamsで共有できるようにした。年度末には、Formsで振り返りを行い、テキストマイニングやグラフにして可視化した結果を共有を行い、振り返りを行った。



課題の設定



情報の収集



整理・分析



振り返り・改善

各教員の授業づくり目標シート（抜粋）

6月に実施  
研究協力員とも共有

神戸市立若草小学校 LDX・2024

各教員の授業づくりシートの様子（抜粋）6月実施

教員の1人1台端末活用の意識調査 2月 など

年度末の振り返り（Forms）

不安な スキル 仕方 ノート 有効な 発表 教師 スパイラル 賭 そのため  
あがる 到達 自身 活用 主体的 さまざまな おる  
子どもたち できる 活用 主体的 さまざまな おる  
高まる 端末 整える 行える giga ms 楽しい 進める  
多目標 行える giga ms 楽しい 進める  
学び 学ぶ 児童 powerpoint スムーズな  
上がる 悪い 学習 項目 取り組む 立つ  
様々な 振り返る 達成 使い方 表現 必要  
大変な 振り返る 子供たち 今年度 用いる 使う 表現  
上手な 振り返る 子供たち 今年度 用いる 使う 表現

結果のテキストマイニングでも検証

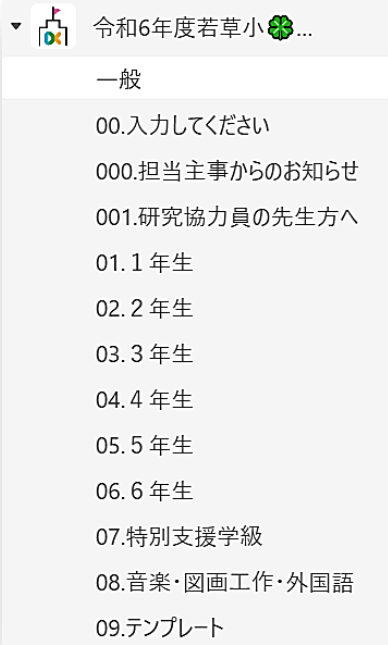


【目標】 神戸市の先生方に研究協力員として伴走してもらうことで、本校と所属校、双方のクラウド活用や授業づくりを進めていく。それらを通じ、リーディングDXの取り組みを市内全体に広げていく。

【活用したツール】 Microsoft Teams, Forms、  
オンライン会議機能、Word、PowerPoint、Excelなど

【実践内容など】

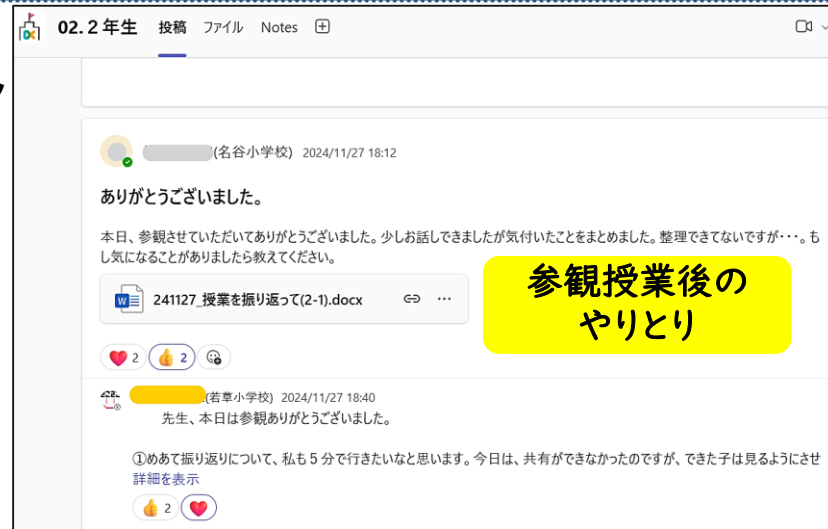
①神戸市内の小学校の先生方に、研究協力員としての参加をお願いした。神戸市教育実践ICTグループに所属している先生方にTeamsで知らせ、Formsで公募した。14名もの研究協力員の先生方に、1年間伴走していただけた。感謝！！



②Teamsで本校のリーディングDX事業のチームを結成し、フル活用して研究協力員や指導主事とのやりとりを行った。（チャンネル投稿、ファイル共有、グループチャット等）  
例：授業案検討 → Wordの共同編集やコメント機能を活用。

自由公開授業などの日程調整や種々の連絡 →Excelの表にリンクづけして知らせる。

③DXアドバイザー・森山潤教授（兵庫教育大学大学院）、各方面の講師の先生方をお呼びしての研修会にも、研究協力員の先生方に参加していただくことができた。研修資料や動画も、Teamsで共有・活用するようにした。



校内の担当者が作成したチームのチャンネル

視察授業後研修の様子を動画で伝える

